

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	サロンコンサート開催事業			会計	款	項目	大事	小事	
				01	10	05	01	05	07
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課				
施策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成		主管課長	戸部 孝彰				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	市役所来訪者に市内の音楽家の生の演奏を気軽に楽しんでもらい、市民の芸術文化の意識向上を図る。
事業内容	・毎月1回、市役所ロビーで音楽コンサートを実施する。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和63年から開催し市民から高い評価を得ている。 ・市の直営事業を平成19年からアウトソーシングとして、企画運営を委託で行うことにした。 ・本事業は平成22年度から芸術・文化振興事業から独立。 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	観客数	1,255	1,593	1,495	
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・身近な芸術に触れる機会を提供しながら、昨年度よりも100人減少しているが、平成26年度は約1500人の観客を動員している。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,264,040	1,256,400	2,002,643			
事業費(b)(円)		976,920	976,920	1,726,272			
うち一般財源		976,920	976,920	1,726,272			
職員給与費(c)(円)		287,120	279,480	276,371			
人役・職員(人)		0.04	0.04	0.04			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	B 対象が狭すぎる
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	市音楽家協会の委託事業として、毎月1回、市役所市民ギャラリーで市内のプロの音楽家の生の演奏を来庁者に提供する。	③取り組みの課題	公共施設を会場とした定期的なサロンコンサートとしては先駆けであり、定着しているが、マンネリ化を防ぐ工夫が必要。
②今年度(H26)に実施した取り組み	市役所に芸術鑑賞の場を設けることで来庁者に憩いのひと時を提供した。企画運営業務委託料のほか、ピアノの弦交換、ピアノ用運搬台車を購入した。	④今後の改善計画	新人を発掘し、出場することが目標とされるようなコンサートとなるよう引き続き運営方法等を工夫したい。会場を市役所ロビー以外の会場とし、新たな観客を増やす。